

# 第5章

# 基礎データ



# 1 子どもと子育てを取り巻く環境

## 1. 少子化の進行

平成15（2003）年の全国の出生数は、前年をやや下回り、昭和49（1974）年以降の減少が、依然として続いています。

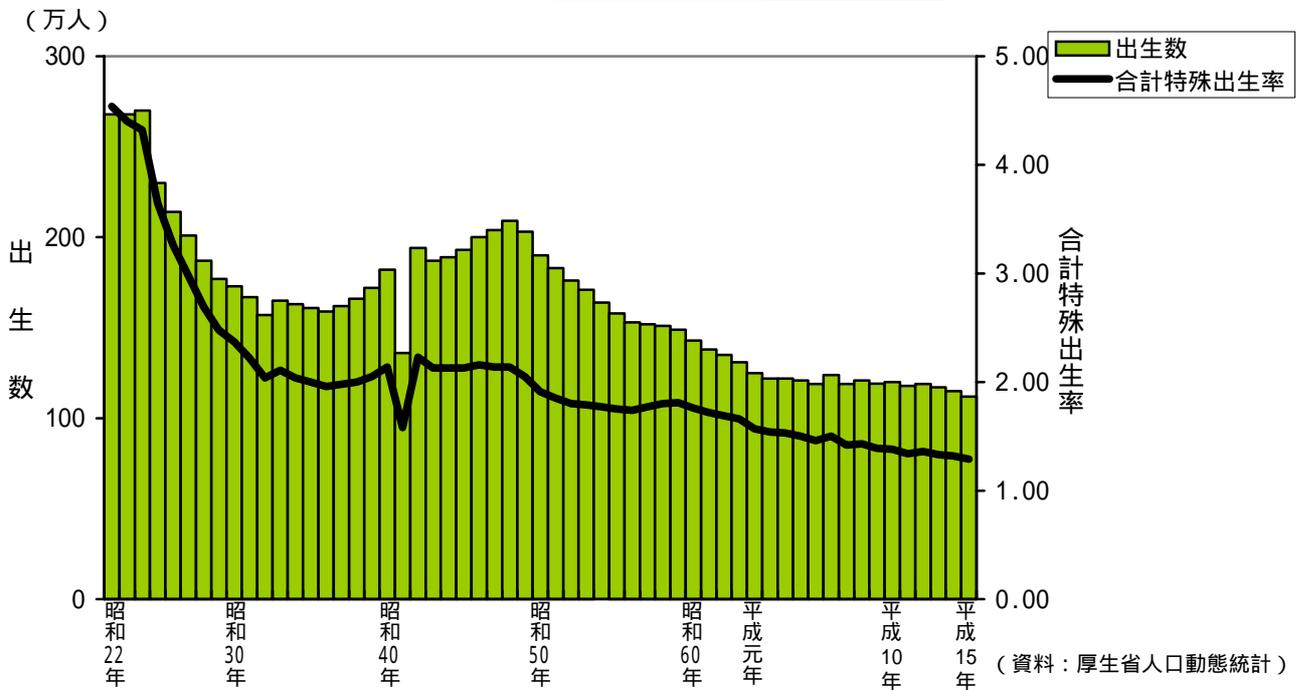
また、女性が一生の間に生む子どもの数を示す合計特殊出生率も、昭和50（1975）年に2.08人を下回って以来、平成6（1994）年は1.50人と前年（1.46人）に比べてやや増加したものの、その後、徐々に低下し、平成15（2003）年には1.29人となっています。現在の人口を維持するために必要とされる人口置換水準の2.08人には及ばず、少子化の傾向が著しく進んでいます。

千葉県の合計特殊出生率も、平成15（2003）年度で1.20人と減少傾向が続いています。

流山市における平成15（2003）年の出生数は、1,386人で、ここ数年間の出生数は、ほぼ横ばい状況です。

また、流山市の合計特殊出生率は、平成15（2003）年現在で1.20人であり、国（1.29人）は下回っていますが、県（1.20人）と同じ数値になっています。

図1 出生数と合計特殊出生率の推移（国）



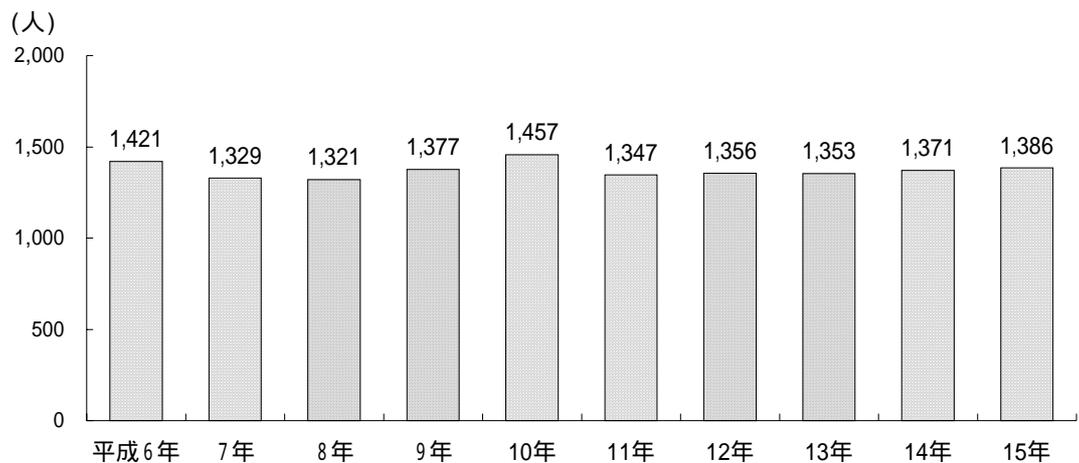
**\*1 合計特殊出生率**

15歳から49歳の各年齢ごとにある年の女性1人当たりの出生率を求め、その出生率を合計することで、ある年齢の概念上の1人の女性が生涯に生む子どもの数を表わしたものです。

**\*2 人口置換水準**

その年の子どもの産み方がどこまでも続いた場合、次の世代今の人口と同数の人口が入り代わり、人口が増加も減少もしない出生水準のことをいう。

図2 出生数の推移（流山市）



(資料：市民課)

図3 合計特殊出生率の推移（国、県、市）

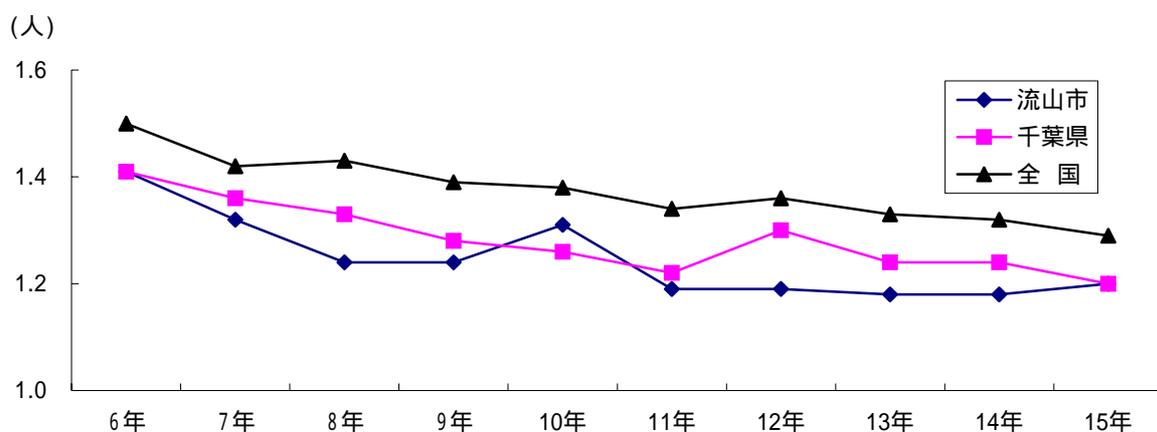


表1 合計特殊出生率の推移（国、県、市）

(単位：人)

区分	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
流山市	1.41	1.32	1.24	1.24	1.31	1.19	1.19	1.18	1.18	1.20
千葉県	1.41	1.36	1.33	1.28	1.26	1.22	1.30	1.24	1.24	1.20
全国	1.50	1.42	1.43	1.39	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29

(資料：厚生省人口動態統計)

## 2. 子どもの数の推移

流山市の0歳から14歳の子ども数は、平成16（2004）年4月1日現在で、20,476人（人口の13.4%）、平成2（1990）年では26,430人（人口の18.9%）であり、14年間で5,954人の減少となっています。

人口の推移は、平成2（1990）年の140,059人が平成16（2004）年で、152,295人となり、14年間で12,236人の増加となっています。

しかし、平成2（1990）年と平成16（2004）年と比較した場合、65歳以上の人口は11,066人（7.9%）から23,529人（15.4%）と、12,463人の増加となっており、少子高齢化を示しています。

図4 年齢別及び割合の推移（流山市）

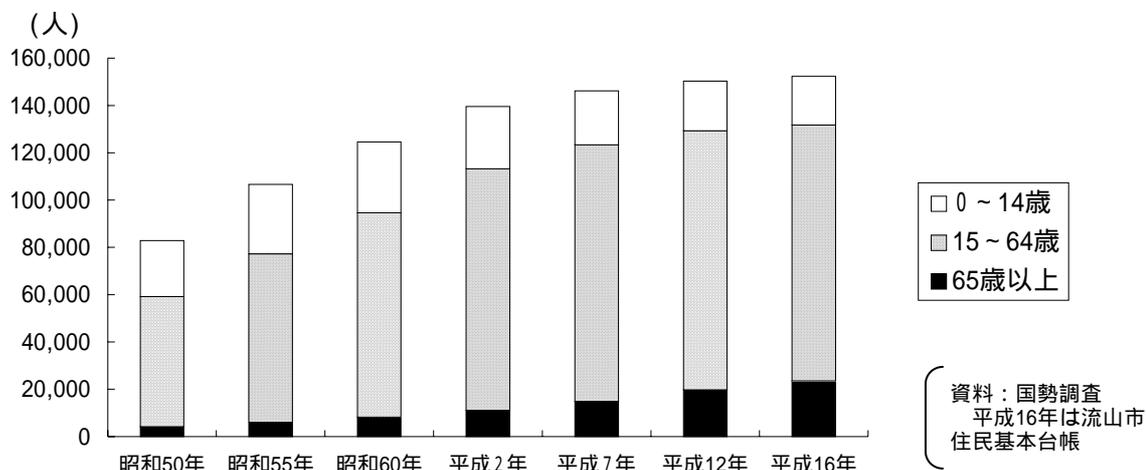


表2 年齢別及び割合の推移（流山市）

（単位：人，%）

区分	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成16年
人口総数	82,936	106,635	124,682	140,059	146,245	150,527	152,295
0～14歳	23,719 (28.6%)	29,351 (27.5%)	30,096 (24.1%)	26,430 (18.9%)	22,801 (15.6%)	20,870 (13.9%)	20,476 (13.4%)
15～64歳	55,001 (66.3%)	71,210 (66.8%)	86,250 (69.2%)	102,156 (72.9%)	108,599 (74.3%)	109,683 (72.9%)	108,290 (71.1%)
65歳以上	4,146 (5.0%)	6,031 (5.7%)	8,305 (6.7%)	11,066 (7.9%)	14,806 (10.1%)	19,669 (13.1%)	23,529 (15.4%)

資料：国勢調査  
平成16年は流山市  
住民基本台帳

### 3. 未婚者の増加

未婚率の推移を、各年代別で見ると、流山市の場合、男性では25歳から39歳で、女性では25歳から34歳で著しい増加傾向が示されています。

このように、男女とも晩婚化の傾向が非常に強くなっている背景には、高学歴化や就労の増加により、結婚せず就労を継続する女性が増えたこと、結婚、出産、子育てに関する心理的・肉体的負担感があること、結婚に対する個人的・社会的な意識が変化したこと等があると考えられます。

流山市でも、全国や県と同様に、晩婚化にともなう未婚率の上昇が少子化の要因となっている事実を裏付けるものといえます。

図5 未婚率の推移（国、県、市の比較）

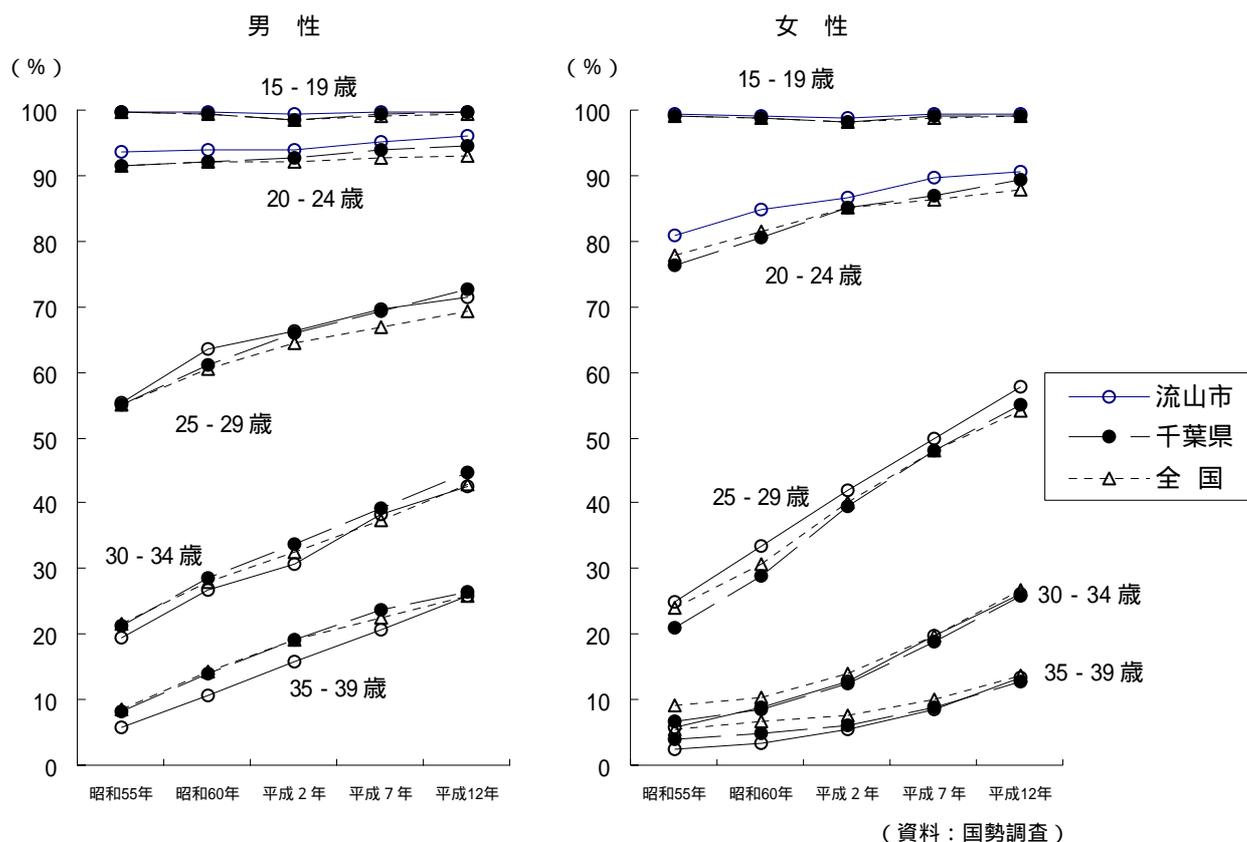


表3 未婚率の推移（国、県、市）

（単位：％）

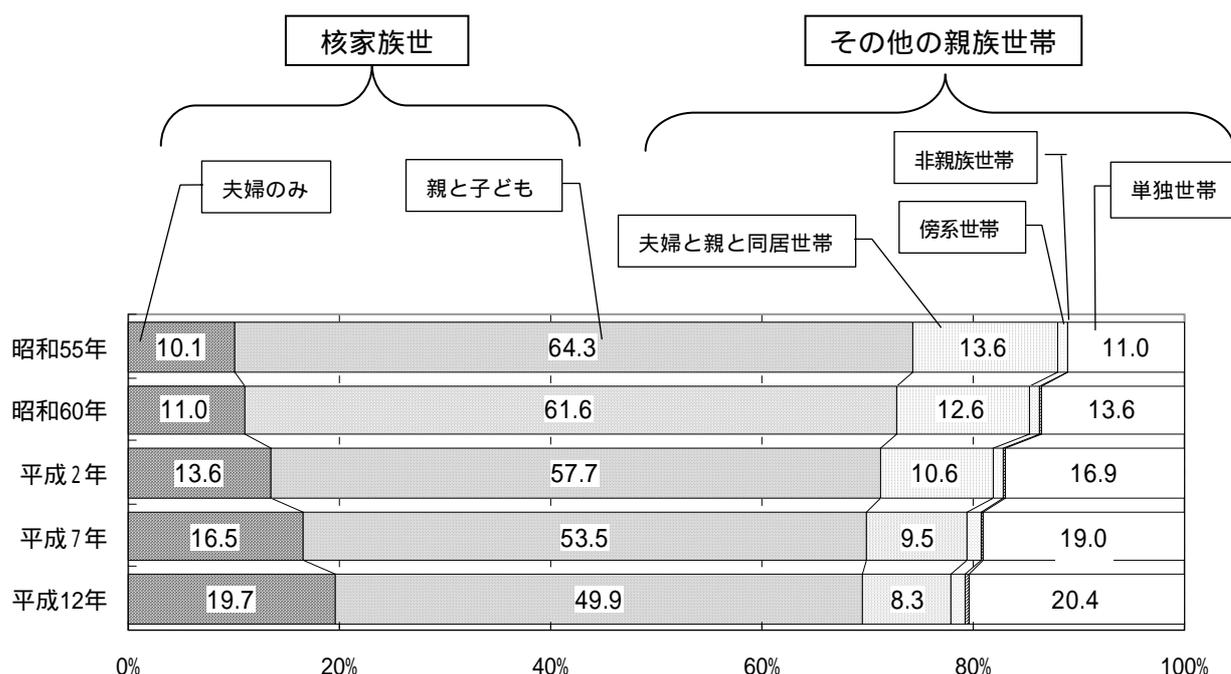
年齢	区分	（男性）					（女性）				
		昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
15～19歳	流山市	99.7	99.8	99.3	99.8	99.7	99.3	99.0	98.7	99.3	99.3
	千葉県	99.6	99.4	98.4	99.3	99.6	99.0	98.8	98.1	99.0	99.2
	全国	99.6	99.4	98.5	99.2	99.5	99.0	98.9	98.2	98.9	99.1
20～24歳	流山市	93.6	94.0	93.8	95.1	95.9	81.0	84.7	86.7	89.6	90.5
	千葉県	91.5	92.1	92.6	93.8	94.5	76.2	80.5	85.0	86.9	89.4
	全国	91.5	92.1	92.2	92.6	92.9	77.7	81.4	85.0	86.4	87.9
25～29歳	流山市	55.4	63.4	66.4	69.5	71.4	24.8	33.3	41.8	49.8	57.7
	千葉県	54.9	61.0	65.9	69.2	72.5	21.1	28.9	39.5	48.1	55.0
	全国	55.1	60.4	64.4	66.9	69.3	24.0	30.6	40.2	48.0	54.0
30～34歳	流山市	19.6	26.6	30.8	38.3	42.7	5.7	8.7	12.7	19.8	26.1
	千葉県	21.3	28.7	33.8	39.1	44.7	6.7	8.6	12.5	18.7	25.8
	全国	21.5	28.1	32.6	37.3	42.9	9.1	10.4	13.9	19.7	26.6
35～39歳	流山市	5.7	10.7	15.8	20.7	25.8	2.5	3.4	5.4	8.5	13.3
	千葉県	8.2	14.0	19.3	23.7	26.3	3.8	4.9	6.1	8.9	12.7
	全国	8.5	14.2	19.0	22.6	25.7	5.5	6.6	7.5	10.0	13.8

（資料：国勢調査）

#### 4. 家族形態の変化

流山市の世帯の家族類型比率をみると、単独世帯や、結婚しても子どもを持たない夫婦のみの世帯が増加しており、夫婦の出生力の低下していることがわかります。

図6 世帯の家族類型比率の推移（流山市）



（資料：国勢調査）

さらに、千葉県と同様に、流山市の親族世帯のうち18歳未満の子どもがいる世帯は徐々に減少しており、平成12（2000）年には37.4%となっています。

また、18歳未満の子どもがいる世帯の家族構成をみると、核家族が84.2%と、三世帯世帯の14.4%を大きく上回っており、流山市でも核家族が圧倒的に多くなっています。

図7 親族世帯のうち18歳未満の子どもがいる世帯の推移（県、市）

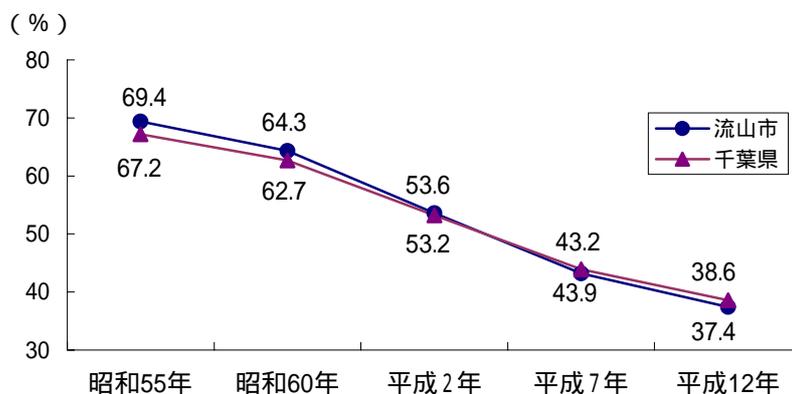
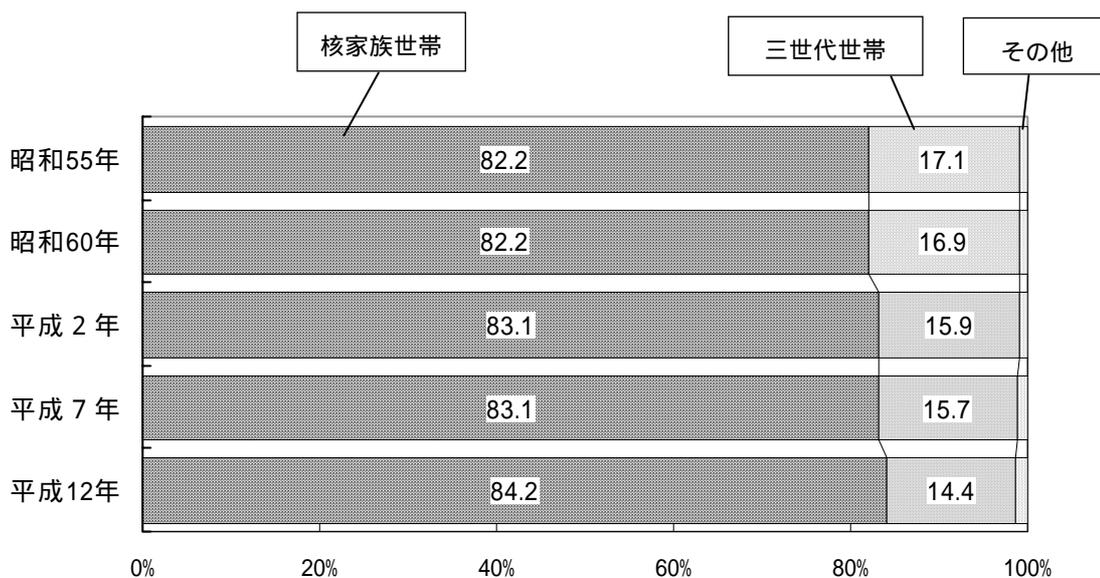


図8 18歳未満の子どもがいる世帯の家族構成比の推移（流山市）



（資料：国勢調査）

## 2 女性の就労と子育て

### 1 . 就労女性の増加

女性の高学歴化や自己実現意欲の高まり等により、全国的に女性の就労は進んでいます。

女性の就労率を各年齢別で見ると、流山市も全国や千葉県と同様に30歳から39歳の労働力人口が低く、M字型の就労構造を示しています。これは、結婚や出産を機に退職し、子育てが終わってから再び仕事に就くという女性が多いことを示しています。

図9 女性の年齢別就労率（国、県、市）

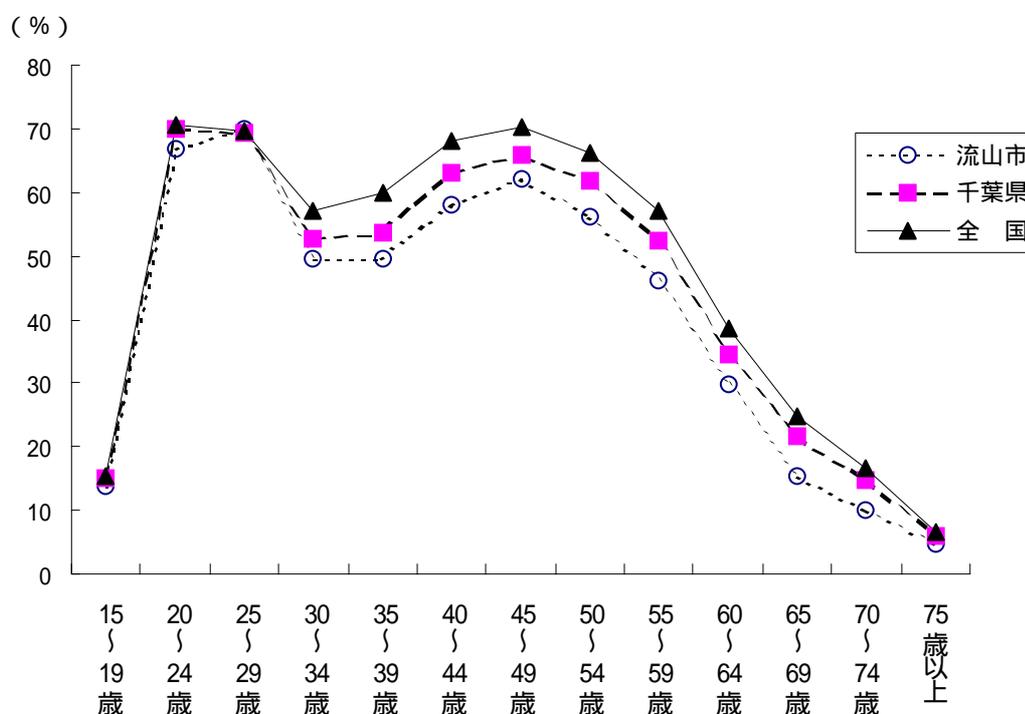


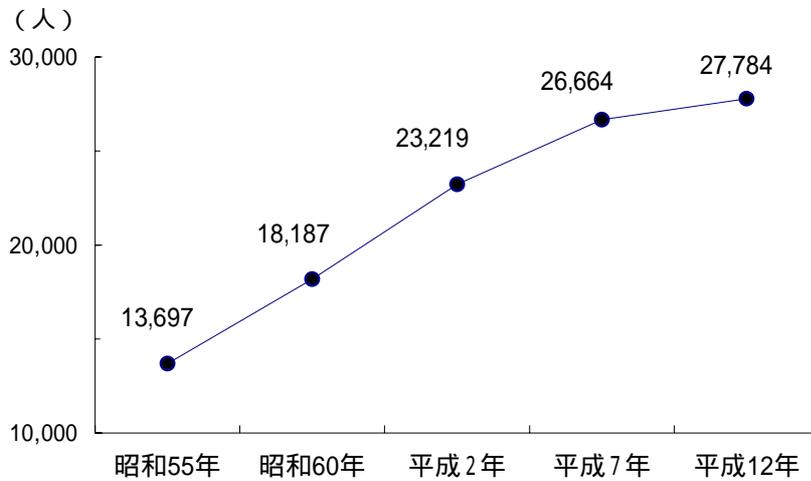
表4 女性の年齢別就労率（国、県、市）

（単位：％）

区分	15歳 19歳	20歳 24歳	25歳 29歳	30歳 34歳	35歳 39歳	40歳 44歳	45歳 49歳	50歳 54歳	55歳 59歳	60歳 64歳	65歳 69歳	70歳 74歳	75歳以上
流山市	13.7	66.9	70.0	49.5	49.7	57.9	62.0	56.3	46.2	29.7	15.4	10.1	4.8
千葉県	15.2	70.1	69.2	52.8	53.8	63.0	66.0	61.9	52.4	34.5	21.6	14.6	5.9
全国	15.4	70.5	69.6	57.0	60.0	68.2	70.3	66.2	57.1	38.6	24.7	16.5	6.5

（資料：平成12年国勢調査）

図10 就労女性人口の推移（流山市）

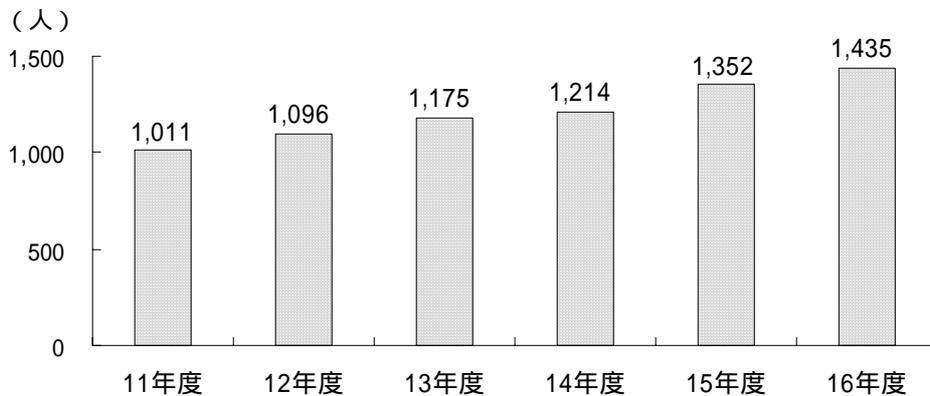


(資料：国勢調査)

## 2. 仕事と子育ての両立

仕事を継続しながら家事・子育てを行う女性の増加にともない、保育所入所児童数が増加しています。特に、育児休業法の普及により、母親の産休、育休明けの低年齢児の保育が強く求められています。

図11 保育所入所児童数の推移（流山市）



〔資料：保育課  
各年度4月1日現在〕

# 3 保育の状況

## 1. 保育児童総数

平成16（2004）年4月現在、流山市には16（公立8、私立8）の認可保育所があり、入所児童数は、平成11（1999）年度の1,011人から平成16（2004）年度には1,435人となっており、ここ数年増加傾向を示しています。

また、定員に対する入所率についても、同様の傾向を示しており、平成16（2004）年度には、95.0%となっています。

表5 認可保育所の定員数・入所児童数等

区分	公立	私立	合計
保育所数	8	8	16
定員数(人)	860	650	1,510
入所児童数(人)	754	681	1,435

資料：保育課  
平成16年4月1日現在

表6 認可保育所の定員数・入所児童数等の推移（受託児含）

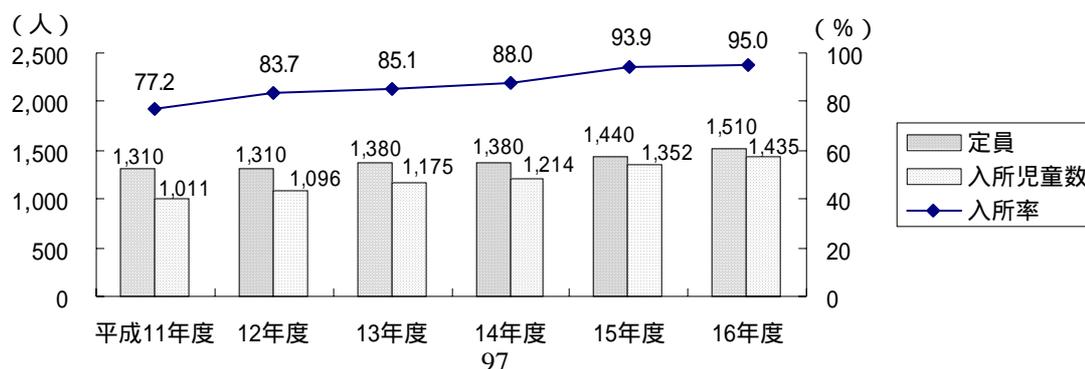
区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
保育所数	13	13	14	14	15	16
定員数(人)	1,310	1,310	1,380	1,380	1,440	1,510
入所児童数(人)	1,011	1,096	1,175	1,214	1,352	1,435
入所率(%)	77.2	83.7	85.1	88.0	93.9	95.0
利用率(%)	12.3	13.3	14.4	14.7	16.3	17.4

(注1) 入所率は、定員に占める入所児童数の比率を示す。

(注2) 利用率は、0～5歳の人口に占める入所児童数の比率を示す。

資料：保育課  
各年度4月1日現在

図12 認可保育所の定員数・入所児童数等の推移



## 2. 保育所利用率の推移

認可保育所の利用率は、平成11（1999）年度の12.3%に比較すると、平成16（2004）年度では、17.4%となっており、5.1%増加しています。

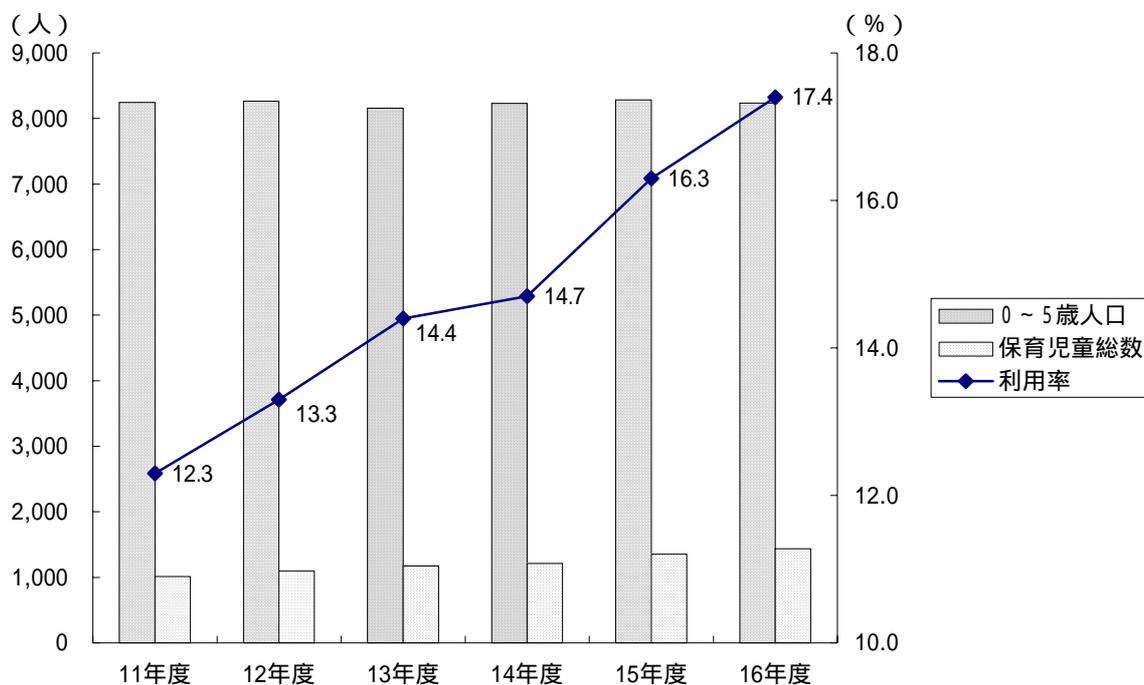
表7 認可保育所の0～5歳人口・保育児童総数等

（単位：人、％）

区分	0～5歳人口	保育児童総数	利用率
平成11年度	8,245	1,011	12.3
平成12年度	8,263	1,096	13.3
平成13年度	8,159	1,175	14.4
平成14年度	8,231	1,214	14.7
平成15年度	8,285	1,352	16.3
平成16年度	8,233	1,435	17.4

資料：千葉県年齢別町丁字別人口  
保育課  
各年度4月1日現在

図13 認可保育所の0～5歳人口・保育児童総数等



### 3. 待機児童数の推移

保育待機児童数については、平成15（2003）年度は15人、平成16（2004）年度は5人となっています。

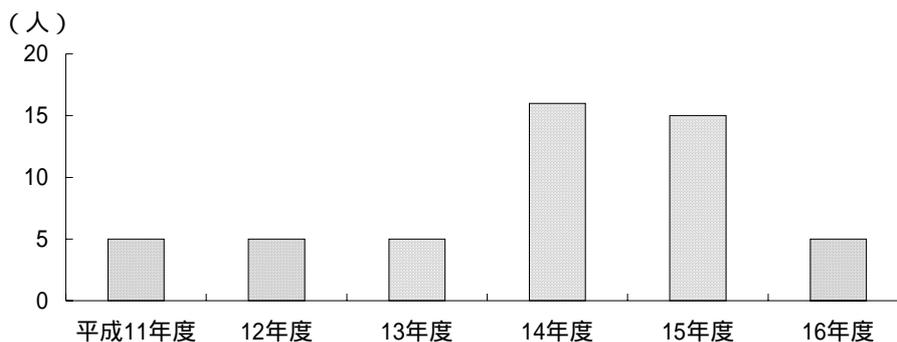
表8 年齢区分別保育待機児童数（市）

（単位：人）

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
0歳	0	0	0	4	3	0
1歳	1	1	5	5	5	2
2歳	0	1	0	2	2	1
3歳	4	2	0	3	3	1
4歳以上	0	1	0	2	2	1
合計	5	5	5	16	15	5

資料：保育課  
各年度4月1日現在

図14 待機児童数の推移



### 4. 低年齢児保育

低年齢児保育は、全保育所で行っており、平成16（2004）年4月1日現在550人が利用しています。

また、0歳児保育については、15所が実施しており、78人が利用しています。

表9 認可保育所の低年齢児保育の推移（受託児含）

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
低年齢児保育実施所数（所）	13	13	14	14	15	16
0歳児保育実施所数（所）	11	11	12	13	14	15
低年齢児保育児童数（人）	335	396	409	413	462	550
0歳児保育数（人）	33	50	49	50	64	78

資料：保育課  
各年度4月1日現在

## 5 . 時間延長型保育

市では時間延長型保育を実施する保育所は平成16（2004）年度には16所となっています。延長保育利用者は徐々に増加し、平成16（2004）年4月1日現在、1,072人が利用しています。

表10 時間延長型保育の実施園・延長保育利用者数

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
実施保育所（所）	13	13	14	14	15	16
延長保育利用者（人）	789	855	899	945	1,020	1,072

資料：保育課  
各年度4月1日現

## 6 . 幼稚園の児童総数

流山市には、幼稚園が12園（公立3園、私立9園）あり、在園児童数は2,270人となっています。

表11 幼稚園の定員数・在園児童数等

区 分	公 立	私 立
園 数（園）	3	9
定 員 数（人）	1 8 0	2,3 9 5
在園児童数（人）	1 6 8	2,1 0 2

資料：教育委員会  
平成15年5月1日現在

表12 幼稚園の定員数・在園児童数等の推移

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
園数(園)	12	12	12	12	12
定員(人)	2,605	2,605	2,595	2,575	2,575
在園児童数(人)	2,243	2,224	2,200	2,261	2,270
入園率(%)	86.1	85.4	84.7	87.8	88.1
利用率(%)	54.7	54.0	53.3	54.4	54.9

入園率とは、定員に対する在園児童の割合を、利用率とは、3～5歳人口に占める在園児童数の割合を示す。

資料：教育委員会  
平成15年5月1日現在

## 7. 学童保育所の状況

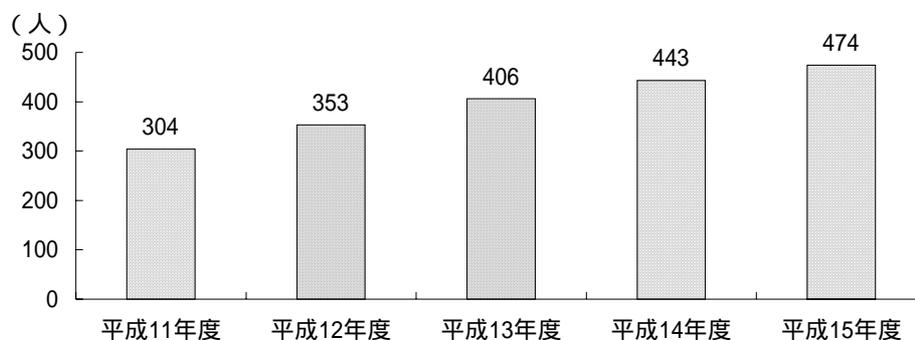
流山市では、平成15（2003）年4月1日現在、学童保育所が12カ所あり、在籍児童数は、474人となっています。

表13 学童保育の実施箇所・在籍児童数

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
実施箇所（所）	10	10	10	12	12
在籍児童数（人）	304	353	406	443	474

〔資料：子育て支援課〕

図15 学童保育の在籍児童数



## 4 人口の推計

表14 人口推計

(単位：人)

区 分	平成17年	平成19年	平成21年
0～14歳	23,600	24,900	27,200
15～39歳	55,400	55,900	58,200
40～64歳	55,200	55,100	57,000
65歳以上	24,800	28,100	31,600
総人口	159,000	164,000	174,000

資料：企画政策課  
各年10月1日

表15 年齢別人口推計

(単位：人)

区 分	平成17年	平成19年	平成21年
0歳	1,600	1,700	1,700
1歳	1,700	1,700	1,800
2歳	1,800	1,800	1,900
3歳	1,800	1,800	1,900
4歳	1,700	1,800	1,900
5歳	1,700	1,800	2,000
6歳	1,700	1,800	2,000
7歳	1,600	1,800	2,000
8歳	1,400	1,700	1,900
9歳	1,400	1,700	1,900
10歳	1,500	1,500	1,800
11歳	1,400	1,500	1,700
12歳	1,400	1,500	1,600
13歳	1,400	1,400	1,500
14歳	1,500	1,400	1,600
15歳	1,400	1,400	1,600
16歳	1,500	1,500	1,500
17歳	1,500	1,500	1,500
18歳	1,700	1,500	1,600

(年齢別推計人口は、社会福祉課で調整

各年10月1日)